

群馬パース大学 保健科学部

2020年度 前期「学生による授業アンケート」結果について

本学では自己点検・自己評価の一環として、授業改善・教育の質の向上を目的にFD委員会が主体となり全学的に学生による授業アンケートを実施しています。

(1)対象科目

本アンケート結果は、2020年度前期に開講された看護学科80科目・理学療法学科56科目・検査技術学科47科目・放射線学科60科目・臨床工学科57科目(通年科目、臨地・臨床実習科目を除く)を対象として実施したものです。

(2)実施期間

2020年7月28日～2020年9月12日

(3)質問項目

質問項目は、学生による「授業科目」への評価(5項目)、「担当教員」への評価(8項目)、「学生自身」についての評価(3項目)、の3因子16項目から構成されています。各項目は「1:そう思わない」「2:どちらかというと思わない」「3:どちらかというと思ふ」「4:そう思う」の4段階評定で回答を求めています(下記参照)。

1:「授業科目」について

- ① この授業のシラバスは各項目についてわかりやすく記載されていた。
- ② 興味、学習意欲の持てる授業であった。
- ③ 授業の目的・意義を理解できた。
- ④ 授業内容は十分に理解することができるレベルであった。
- ⑤ 課題の難易度は授業内容に合っていた。

2:「担当教員」について

- ⑥ 教員の授業に対する熱心さが感じられた。
- ⑦ 教員の教え方はわかりやすかった。
- ⑧ 質問や意見が相談できるよう配慮されていた(オンライン授業時にはアクティブ・アカデミーのアンケートやメールアドレスの公開等)。
- ⑨ 学期を通して学生の理解状況を把握するようにしていた。
- ⑩ 講義資料の量は授業内容に伴っていた。
- ⑪ 講義資料の配付期間は十分確保されていた。
- ⑫ 対面授業において、講義室内の学習環境を良好に保つよう配慮していた。
- ⑬ オンライン授業において、(機材トラブルを除き)板書や映写する資料等の見え方に配慮していた。

3:「自分自身」について

- ⑭ 意欲的に取り組んだ(オンライン授業時も含めて)。
- ⑮ この授業を受けて知識が深まった。あるいは技術が身についた。
- ⑯ 教科書や配付資料、講義動画等を用いて予習復習を行った。

記述式回答

今年度前期は複数の授業形態(ライブ配信による授業、録画動画による授業、課題提出による授業およびそれらの組み合わせによるもの)で、授業を行いました。この科目がとった授業形態において、授業を受けて良かった点または困難に感じた点があれば記述してください。

(4)結果表

1:「授業科目」、2:「担当教員」、3:「自分自身」それぞれの質問項目における回答(「1:そう思わない」は1点、「2:どちらかといえばそう思わない」は2点、「3:どちらかといえばそう思う」は3点、「4:そう思う」は4点)の合計から平均を算出し、その結果からさらに項目群の平均点を割り出し科目別に記載しています。平均点は最大値を4とし、最大値に近づくほど望ましい結果となります。